

月	考查等	指導内容
4		○物質の構成 純物質と混合物・元素・単体と化合物 物質の三態
5	中間考查	●実験 実験室の利用について、ガラス細工、融点測定 (サイエンス入門で実施) ○原子の構造と元素の周期律
6		・原子の構造、元素の周期律 ○化学結合
7	期末考查	・イオン結合、共有結合、金属結合、分子間力、配位結合 ・結晶の構造、結晶の分類 ●実験 酸塩基指示薬のスペクトル、NO ₂ の比色分析
8		(サイエンス入門で実施、夏季休業中も含む)
9	課題実力考查	○物質の変化 ・原子量・分子量・式量 ・物質量・濃度
10	中間考查	・化学反応式と量的関係 ○酸と塩基
11		・酸と塩基の性質 ・水素イオンの濃度とpH ・中和と塩・中和滴定
12	期末考查	●実験 反応の量的関係、食酢の中和滴定 ○酸化還元
1		・酸化還元の定義 ・酸化剤と還元剤・酸化還元滴定
2		・イオン化傾向・電池
3	学年末考查	
<p>〈目標〉 自然現象や生活の中での化学現象を理解する。 物質の成り立ちと物質の利用を理解する。 化学反応の量的関係を理解する。 化学反応による物質の生成や分解を理解する。</p>		<p>〈評価の観点〉 定期考查における得点により、学習内容の理解度および定着度を判断し、授業や実験、提出物や記述問題に対する取り組み等を通して学習に対する意欲や態度を評価する。</p>